



三木市制 施行70周年

7月1日は三木市の「市制記念日」です。市ではこの意義ある節目を祝うとともに、さらなる発展をめざして、7月7日(日)に文化会館大ホールで「市制施行70周年記念式典」を開催します(36ページで記念式典の詳細情報を紹介)。

問・(市)企画政策課 企画政策係
・(市)秘書広報課 秘書係

70年の歩みを次世代につなぐ

三木市は1954(昭和29)年7月に市制を施行し、今年めでたく70周年という記念すべき年を迎えました。この節目の年を、全市を挙げて祝うとともに、市民一人一人が、素晴らしいまちの魅力に包まれ、安心して暮らすことに誇りを持ち、まちを愛する心をさらに深める機会にしたいと考えています。

金物、酒米・山田錦、ゴルフといった豊富な地域資源を持つ三木市は「持続可能なまちづくり」を推進しています。

民間有識者などで組織される「人口戦略会議」が今年4月に示した、「地方自治体『持続可能性』分析レポート」において、三木市は「消滅可能性自治体」から脱却しました。

20〜39歳の女性人口の減少率が改善したことが理由

市制施行 70周年 功労者を表彰

市では7月7日(日)に記念式典を開催し、市の発展に尽くされた71名と8団体を表彰します。

(部門別・50音順・敬称略)

選奨規則による表彰 (15名)

【自治功労】

岩波 勉 (元吉川町長)
大西 秀樹 (現三木市議会議員)
中尾 司郎 (現三木市議会議員)
初田 稔 (現三木市議)

で、行政として子育て支援や教育、福祉などさまざまな施策を展開してきたことに加え、大都市に近く、一方で豊かな自然に恵まれている三木市の「トカイナカ」ともいえる立地も大きな要因であると考えています。

引き続き、20年、30年先の未来を見据え、将来にわたるまちの活力を保ち続けるため、まちづくりに邁進していく所存です。

70周年はこれまで先人たちが築き上げてきた歴史の積み重ねです。魅力ある三木市、住み続けられる三木市へ地道な取組を進めてまいります。



三木市長 仲田 一彦

会議員

平田 義則 (元三木市選挙管理委員会委員長)
穂積 豊彦 (元三木市議会議員)

【産業功労】

宮 永 淳 (元三木商工会議所会頭)

【教育文化功労】

石田 満美 (元三木市美術協協会会長)
井上 要二 (元三木市スポーツ協会会長)
西 阪 義 雄 (元三木市文化財保護審議会会長)
稲見 彰 奏 (現三木市身体障害者福祉協会副会長)
大 山 賢 一 (現三木市身体障害者福祉協会副会長)
北 井 保 美 (元三木市いずみ会会長)
西 田 博 之 (現三木市老人クラブ連合会会長)
安 居 兼 三 (元三木市身体障害者福祉協会会長)

昭和29年
～63年

三木市70年のあゆみ

1954(昭和29)年

三木市と志染村が合併。新三木市制発足
三木市制祝賀式典を挙行



▲市制祝賀式典



▲市制祝賀パレード

1955(昭和30)年

三木市民病院を開設

1962(昭和37)年

上水道の給水を開始

1963(昭和38)年

安全都市を宣言

1966(昭和41)年

アメリカ・バイセリア市と姉妹都市提携を締結

1970(昭和45)年

市民憲章を公布、三木市史を発刊



▲広報みき創刊号

1971(昭和46)年

緑が丘ネオポリスの入居開始、緑が丘町を新設
市の木に「松」、市の花に「さつき」を制定

1976(昭和51)年

志染町に自由が丘を新設

1977(昭和52)年

上の丸庁舎が開庁

1980(昭和55)年

皇太子殿下御夫妻が来市

1981(昭和56)年

別所長治公四百年祭を開催

市内全小学校で完全給食を開始

1984(昭和59)年

志染町青山を新設
第1回三木金物まつりを開催



▲第1回金物まつりでの古式鍛錬



▲平田小学校での学校給食

1987(昭和62)年

関西女子学院短期大学(現・関西国際大学)が開学

1988(昭和63)年

市内全域で町ぐるみ健診がスタート

市政功労者表彰

(54名)

〔自治功労〕

泉 雄太 (現三木市議会議員)
岩崎良則 (元人権擁護委員)
大畑忠士 (元三木市消防団副団長)
小林伶子 (元三木市立総合隣保館運営委員会委員長)
近藤恒明 (元三木市選挙管理委員会委員)
坂井幸嗣 (元三木市防火協会会長)
實井憲二 (元人権擁護委員)
筒井 悟 (現三木市消防団団長)
戸田弘志 (元三木市選挙管理委員会委員)
永尾朋寛 (現三木市固定資産評価審査委員会委員長)
永尾康代 (元人権擁護委員)

中嶋展也 (現三木市公平委員会委員長)
板東聖悟 (現三木市議会議員)
藤原和則 (現三木市消防団副団長)
堀 元子 (現三木市議会議員)
松本圭司 (現三木市消防団副団長)
宮崎和歌子 (現三木市選挙管理委員会委員長)
森 賢一 (元人権擁護委員)
鷺尾孝司 (現三木市長協議会連合会会長)

〔産業功労〕

魚住 徹 (元三木工業協同組合理事長)
岡島正造 (元三木工業協同組合理事長)
富田孝昭 (元吉川町商工会会長)
前川厚行 (現三木市商店街連合会会長)
太田守彦 (現三木市青

〔教育文化功労〕

少年補導委員)
加藤美千代 (現三木市いけばな協会会長)
神澤翠岸 (元三木市いけばな協会会長)
神戸滝子 (元三木市美術館協議会委員)
黒田久美 (元三木市文化財保護審議会委員)
塩谷英雄 (現三木市スポーツ協合理事)
谷口正夫 (現三木市青少年補導委員)
中垣誠一 (現三木市青少年補導委員)
堀内修次 (現三木市スポーツ協合理事)
堀江賢三 (現三木市スポーツ協合理事)
三馬康弘 (現三木市青少年補導委員)
依藤 保 (現三木市文化財保護審議会副会長)
若柳有利 (元三木市文化連盟副会長)

〔社会功労〕

子谷正剛 (現三木保護区保護司会理事)
合田敦子 (元三木市連合民生委員児童委員)
志智久美子 (現三木市連合民生委員児童委員)
清水みゆき (現三木市連合民生委員児童委員)
高田 緑 (元三木市連合民生委員児童委員協議会副会長)
民岡佳子 (現三木市身体障害者福祉協会役員)
戸田いく代 (現三木保護区保護司会理事)
梨原正純 (現三木保護区保護司会理事)
日覺和宏 (現三木市身体障害者福祉協会役員)
藤本正憲 (元三木市連合民生委員児童委員)
堀井弘幸 (元三木市医師会会長)
前田哲夫 (元三木市連合民生委員児童委員協議会副会長)
丸山澄夫 (現三木市身

身体障害者福祉協会役員)

森田直道 (現三木市連合民生委員児童委員)

森由美子 (現三木市連合民生委員児童委員協議会副会長)

安井由次 (現三木市保健衛生推進協議会会長)

横山昭榮 (現三木市連合民生委員児童委員)

吉田直子 (現三木市連合民生委員児童委員)

〔善行者〕

〔善行者表彰〕

(8団体)

〇吉川ふれあいバス協議会 (地域住民の移動手段の確保に尽力)
東洋物産工業株式会社 (継続した寄付活動)
図書館ともの会・三木 (図書館の活性化、図書館の魅力を伝える活動)
NPO法人ニコニコグループ (地域住民の移動手段の確保に尽力)
別所ふれあいバス運行推進協議会 (地域住民の移動

写真で振り返る三木の70年！

①市制施行70周年記念PRコーナー (写真展示)

▶期間 7月5日(金)まで
▶会場 市役所 3階プロムナード
問 (市)企画政策課 企画政策係



②市制施行70周年記念オリジナルフレーム切手販売

(なくなり次第終了)
▶販売価格 1,120円
(84円切手×5枚)



▶販売場所 市内の全郵便局
問 (市)企画政策課 企画政策係



平成元年
～令和6年

三木市70年の
あゆみ

1989(昭和64・平成元年) 金物古式鍛錬場完成
1992(平成4)年 吞吐ダムが完成
1993(平成5)年 新市庁舎竣工記念式典を挙行



▲新庁舎が完成

1994(平成6)年 第1回みついきふれあいマラソンを開催
1995(平成7)年 兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)が発生
1996(平成8)年 山陽自動車道神戸JCT―三木小野ICが開通
1999(平成11)年 三木ホースランドパークが開園



▲三木ホースランドパーク



▲神戸JCT～三木小野IC開通式典

2005(平成17)年 三木市と美嚢郡吉川町が合併



▲三木市・吉川町合併協定調印式

2011(平成23)年 東日本大震災被災地に支援活動、市独自で南三陸町を支援

2013(平成25)年 北播磨総合医療センターが開院



▲北播磨総合医療センター

2017(平成29)年 オーストラリア・フェデレーション市の訪問団が来市。姉妹都市提携を調印



▲春高・春中ゴルフの様子

2020(令和2)年 新型コロナウイルス対策本部を設置
2021(令和3)年 全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会(春高・春中ゴルフ)を三木市で初開催
2022(令和4)年 神戸電鉄粟生線三木駅舎供用開始
2023(令和5)年 内閣府からSDGs未来都市に選定
2024(令和6)年 三木市制施行70周年